

58												
施策名	公衆無線LANの整備促進											
担当課	情報政策課 ※1											
該当する基本方針	(6) デジタルデバイド対策											
現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・国内外からの交流人口の拡大や、災害時の県民等の通信手段の確保を図るため、通信事業者（西日本電信電話株式会社、株式会社STNet及び株式会社NTTドコモ）と公衆無線LANサービスの提供に関する協定を締結して、公衆無線LANの整備促進を図っている。 ・平成28年度から「公衆無線LAN環境整備促進事業補助金」を創設し、観光集客施設、公共交通機関、防災関連施設への「かがわWi-Fi」の整備に要する経費の一部を補助している。また、平成30年度からは「宿泊施設の無線LAN環境整備事業補助金」を追加し、県内の宿泊施設において、施設利用者が無料で利用できる無線LAN環境の整備に必要な経費の一部を補助している。 ・新・せとうち田園都市創造計画においては、無料Wi-Fiスポット数をKPIとして設定しており、令和2年度末までに1,743か所の設置を目標として設定している。 											
取組の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・公衆無線LANサービスの提供に関する協定を締結している通信事業者と、「かがわWi-Fi」の設置拡大について引き続き連携を行うとともに、補助制度を継続することにより、公衆無線LAN環境の整備促進を図る。 											
KPI	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">指標</th> <th style="text-align: center;">当初 (H29 年度)</th> <th style="text-align: center;">現状 (R1 年度)</th> <th style="text-align: center;">目標 (R2 年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">無料Wi-Fiスポット数</td> <td style="text-align: center;">1,513 か所</td> <td style="text-align: center;">1,765 か所</td> <td style="text-align: center;">1,743 か所</td> </tr> </tbody> </table>				指標	当初 (H29 年度)	現状 (R1 年度)	目標 (R2 年度)	無料Wi-Fiスポット数	1,513 か所	1,765 か所	1,743 か所
指標	当初 (H29 年度)	現状 (R1 年度)	目標 (R2 年度)									
無料Wi-Fiスポット数	1,513 か所	1,765 か所	1,743 か所									
工程表	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">R1 年度</th> <th style="text-align: center;">R2 年度</th> <th style="text-align: center;">R3 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center; vertical-align: middle;"> </td> </tr> </tbody> </table>				R1 年度	R2 年度	R3 年度					
R1 年度	R2 年度	R3 年度										

59												
施策名	情報通信交流館におけるデジタルデバインド対策											
担当課	情報政策課 ※1											
該当する基本方針	(6) デジタルデバインド対策											
現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・すべての県民がデジタル化による便益を享受できるようにするため、情報通信交流館（e-とぴあ・かがわ）において、次の事業を実施している。 － 初心者向けのタブレット・パソコン講座 － 県民参画 I C T 講座（e-とぴあクラブ等によるシニア向けのパソコン教室等）等 											
取組の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・スマートフォンの普及や I o T の進展など、近年の情報通信を取り巻く環境は大きく変化しており、県民がこうした状況変化に対応できるよう、デジタルデバインドの解消に向けた初心者向けの講座を引き続き実施する。 											
K P I	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr style="background-color: #d9ead3;"> <th style="text-align: center;">指標</th> <th style="text-align: center;">当初 (H30 年度)</th> <th style="text-align: center;">現状 (R2 年度)</th> <th style="text-align: center;">目標 (R3 年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>初心者向け講座の実施</td> <td style="text-align: center;">推進</td> <td style="text-align: center;">推進</td> <td style="text-align: center;">推進</td> </tr> </tbody> </table>				指標	当初 (H30 年度)	現状 (R2 年度)	目標 (R3 年度)	初心者向け講座の実施	推進	推進	推進
指標	当初 (H30 年度)	現状 (R2 年度)	目標 (R3 年度)									
初心者向け講座の実施	推進	推進	推進									
工程表	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr style="background-color: #d9ead3;"> <th style="text-align: center;">R1 年度</th> <th style="text-align: center;">R2 年度</th> <th style="text-align: center;">R3 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center; vertical-align: middle;"> </td> </tr> </tbody> </table>				R1 年度	R2 年度	R3 年度					
R1 年度	R2 年度	R3 年度										

60													
施策名	県公式ホームページのW e b アクセシビリティ確保												
担当課	広聴広報課												
該当する基本方針	(6) デジタルデバインド対策												
現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> 平成 28 年 4 月に障害者差別解消法が施行され、障害者や高齢者を含め誰もがホームページ等で提供される情報や機能を支障なく利用できるよう、十分なW e b アクセシビリティの確保が求められている。 平成 28 年 7 月に県公式ホームページ（https://www.pref.kagawa.lg.jp/で始まるホームページ。外部サーバのホームページを除く）のW e b アクセシビリティ適合状況を調査したところ、総ページ数 40,818 ページのうち 19,520 ページが適合基準に達していなかったことから、改善に取り組む必要がある。 県公式ホームページのコンテンツを作成する行政情報提供システムを令和 2 年 12 月に更新を行い、あわせて県公式ホームページの全面リニューアルも行った。本システムの更新時に既存ホームページのコンテンツを新システムへ移行する際、ページ掲載内容の見直しやコンテンツの修正等を実施することで、県公式ホームページ全体について、適合レベル A A（J I S 規格）に準拠するようW e b アクセシビリティの改善を行った。 												
取組の方向性	<ul style="list-style-type: none"> 今後は、適合レベル A A の準拠を維持できるよう、行政情報提供システムのチェック機能を活用したコンテンツ作成等により、W e b アクセシビリティ確保に取り組む。 												
K P I	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr style="background-color: #d9ead3;"> <th style="text-align: center;">指標</th> <th style="text-align: center;">当初 (H29 年度)</th> <th style="text-align: center;">現状 (R2 年度)</th> <th style="text-align: center;">目標 (R3 年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県公式ホームページをW e b アクセシビリティの適合レベル A A（J I S 規格）に準拠</td> <td style="text-align: center;">一部 A A 準拠</td> <td style="text-align: center;">A A 準拠</td> <td style="text-align: center;">A A 準拠</td> </tr> </tbody> </table>				指標	当初 (H29 年度)	現状 (R2 年度)	目標 (R3 年度)	県公式ホームページをW e b アクセシビリティの適合レベル A A（J I S 規格）に準拠	一部 A A 準拠	A A 準拠	A A 準拠	
指標	当初 (H29 年度)	現状 (R2 年度)	目標 (R3 年度)										
県公式ホームページをW e b アクセシビリティの適合レベル A A（J I S 規格）に準拠	一部 A A 準拠	A A 準拠	A A 準拠										
工程表	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr style="background-color: #d9ead3;"> <th style="text-align: center;">R1 年度</th> <th style="text-align: center;">R2 年度</th> <th style="text-align: center;">R3 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 80%; margin: 0 auto;">システムの更新</div> </td> <td colspan="2" style="text-align: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 80%; margin: 0 auto;">適合レベルの水準の維持</div> </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 80%; margin: 0 auto;">ページの移行</div> </td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>				R1 年度	R2 年度	R3 年度	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 80%; margin: 0 auto;">システムの更新</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 80%; margin: 0 auto;">適合レベルの水準の維持</div>		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 80%; margin: 0 auto;">ページの移行</div>		
R1 年度	R2 年度	R3 年度											
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 80%; margin: 0 auto;">システムの更新</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 80%; margin: 0 auto;">適合レベルの水準の維持</div>												
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 80%; margin: 0 auto;">ページの移行</div>													

61												
施策名	A I を活用した多言語翻訳アプリの利活用											
担当課	県立病院課											
該当する基本方針	(6) デジタルデバインド対策											
現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・本県を訪れる外国人や在留する外国人が次第に増加する中、外国人との共生社会の実現に向け、外国人が様々なサービスを日本人と同等に享受し、生活できる環境の整備を進める必要がある。 ・外国人が安心して医療サービスを受けることができる環境を整備するため、平成 30 年 12 月から、県立中央病院に A I を活用した多言語翻訳アプリを搭載したタブレット端末を試験的に導入し、受付や診療、診療費支払時等の通訳に活用してきたが、令和元年度末で試験導入を終えたため、令和 2 年度からは本格的に利活用を開始した。 											
取組の方向性	・県立中央病院において、A I を活用した多言語翻訳アプリの利活用を行う。											
K P I	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr style="background-color: #d9ead3;"> <th style="width: 40%;">指標</th> <th style="width: 15%;">当初 (H30 年度)</th> <th style="width: 15%;">現状 (R2 年度)</th> <th style="width: 30%;">目標 (R3 年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県立中央病院における多言語翻訳アプリの利活用</td> <td style="text-align: center;">試験導入</td> <td style="text-align: center;">利活用</td> <td style="text-align: center;">利活用</td> </tr> </tbody> </table>				指標	当初 (H30 年度)	現状 (R2 年度)	目標 (R3 年度)	県立中央病院における多言語翻訳アプリの利活用	試験導入	利活用	利活用
	指標	当初 (H30 年度)	現状 (R2 年度)	目標 (R3 年度)								
県立中央病院における多言語翻訳アプリの利活用	試験導入	利活用	利活用									
工程表	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr style="background-color: #d9ead3;"> <th style="width: 33%;">R1 年度</th> <th style="width: 33%;">R2 年度</th> <th style="width: 34%;">R3 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">試験導入</div> </td> <td colspan="2" style="text-align: center; vertical-align: middle;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">効果的な多言語翻訳アプリの利活用</div> </td> </tr> </tbody> </table>				R1 年度	R2 年度	R3 年度	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">試験導入</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">効果的な多言語翻訳アプリの利活用</div>			
	R1 年度	R2 年度	R3 年度									
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">試験導入</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">効果的な多言語翻訳アプリの利活用</div>											